

AGCポリカーボネート株式会社

貸借対照表  
平成28年 12月31日現在

( 単位 : 千円 )

資産の部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	(1,821,822)	<b>流動負債</b>	(348,628)
売掛金	826,868	買掛金	235,722
製品	174,303	リース債務	132,309
仕掛品	1,866	未払金	3,561
原材料	271,779	未払法人税等	72,893
貯蔵品	115,520	未払費用	3,853
繰延税金資産	16,614	未払費用	13,038
未収入金	2,036	賞与引当金	6,311
未収消費税等	3,430	その他の流動負債	3,756
関係会社預け金	13,414		
その他流動資産	223,857	<b>固定負債</b>	112,905
	4,045	リース債務	9,497
<b>固定資産</b>	994,954	退職給付引当金	24,622
<b>有形固定資産</b>	971,717	繰延税金負債	78,785
建物	417,140		
構築物	14,707	<b>(純資産の部)</b>	(1,473,194)
機械装置	507,488	<b>株主資本</b>	1,473,194
工具器具備品	13,489	資本金	100,000
リース資産	12,091	資本剰余金	1,600,000
建設仮勘定	6,800	その他資本剰余金	1,600,000
<b>無形固定資産</b>	23,237	<b>利益剰余金</b>	△ 226,805
ソフトウェア	13,544	利益準備金	69,649
電話加入権	1,153	その他利益剰余金	△ 296,454
ソフトウェア仮勘定	8,539	繰越利益剰余金	△ 296,454
<b>合 計</b>	<b>1,821,822</b>	<b>合 計</b>	<b>1,821,822</b>

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。)

AGCポリカーボネート株式会社

損益計算書

自：平成 28年 1月 1日  
至：平成 28年 12月31日

( 単位 : 千円 )

科 目	金 額
売上高	1,502,353
売上原価	1,398,370
売上総利益	103,983
販売費及び一般管理費	53,021
営業利益	50,962
営業外収益	494
受取利息	371
為替差益	91
その他	31
経常利益	51,457
特別損失	1,317
固定資産除却損	1,317
税引前当期純利益	50,139
法人税、住民税及び事業税	19,219
法人税等調整額	△ 7,569
当期純利益	38,489

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。)

個別注記表

I 重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価方法及び評価基準  
製品・仕掛品・原材料 --- 移動平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）
2. 固定資産の減価償却の方法  
(1) 有形固定資産（リース資産を除く）は、定額法によっております。  
なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。  
建物・・・3年～38年  
構築物・・・7年～45年  
機械装置・・・3年～12年  
車両運搬具・・・4年  
工具器具備品・・・2年～15年  
(2) 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。  
(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。
3. 賞与引当金は、従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
4. 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生している額（簡便法）を計上しております。
5. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

II 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産減価償却累計額	3,824,758 千円
2. 関係会社に対する金銭債権債務	
1. 売掛金	174,303 千円
2. 未収入金	2,964 千円
3. 買掛金	132,309 千円
4. 未払金	39,438 千円

III 損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高	
1. 営業取引による取引	
売上高	1,502,353 千円
仕入高	949,976 千円
販売費及び一般管理費	8,055 千円

IV 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度の末日における発行済株式の総数 17,000 株
2. 配当に関する事項  
該当事項はありません。

V 税効果会計関係の注記

1. 繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
未払事業税	359 千円
賞与引当金	1,402 千円
退職給付引当金	5,749 千円
一括償却資産	273 千円
繰越欠損金	53,301 千円
その他	273 千円
繰延税金資産小計	61,360 千円
評価性引当額	△ 53,368 千円
繰延税金資産合計	7,992 千円
繰延税金負債	
連結納税加入に伴う時価評価差額	84,742 千円
繰延税金負債合計	84,742 千円
繰延税金負債の純額	76,749 千円

## VI 金融商品に関する注記

### 1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については、旭硝子グループで運用されており、CMS(キャッシュ・マネジメント・システム)により行っております。営業債権である売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。関係会社預け金はCMSを利用した一時的な余剰資金の運用によるものであります。営業債務である買掛金及び未払金はすべて1年以内の支払期日であります。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

平成28年12月31日(当期の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額 (円) (注1)	時価(千円) (注1、2)	差額(千円)
(1) 売掛金	174,303	174,303	0
(2) 関係会社預け金	223,857	223,857	0
(3) 買掛金	(132,309)	(132,309)	0
(4) 未払金	(72,893)	(72,893)	0

(注1) 負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注2) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

(1) 売掛金、(2) 関係会社預け金、(3) 買掛金、及び(4) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

## VII 関連当事者との取引に関する注記

属性	会社等の 名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	旭硝子 株式会 社	被所有 直接100%	当社製品の販売 原材料等の仕入 役員の兼任 従業員の出向 資金の貸付	製品の販売(注1)	1,502,353	売掛金	174,303
				運賃等の立替(注2)	101,326	未収入金	2,964
				原材料、資材等の 購入(注3)	1,057,782	買掛金	132,309
						未払金	29,076
				利息の受取(注4)	371	-	-
			キャッシュ・マネ ジメント・システ ムによる預け(注 4)	-	関係会社 預け金	223,857	

(注1) 価格その他の取引条件は、製造原価に基づき当社が希望価格を提示し、価格交渉の上で決定しております。

(注2) 運賃等の立替は、製品の販売等に伴うものであり、実費相当額を受け取っております。

(注3) 原材料、資材等の購入については、旭硝子株式会社以外にも複数の見積り入手し、市場の実勢価格を勘案して、発注先及び価格を決定しております。

(注4) キャッシュ・マネジメント・システムによる預けについては、基本契約に基づき残高が毎日変動するため、期末残高のみを記載しております。また、貸付金利は市場金利を勘案して決定しております。

(注5) 取引金額には消費税等を含んでおりません。期末残高には消費税等を含めております。

## VIII 1株当たり情報に関する注記

- |               |          |
|---------------|----------|
| 1. 1株当たり純資産   | 86,659 円 |
| 2. 1株当たり当期純利益 | 2,264 円  |

## IX 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。